

bú jìng hé yǐ bié hū ?
不 敬 何 以 別 乎 ?

けい ぜ ず ン ば 何 を 以 て 別 た ン や 〈為政第二〉

う え だ あ つ お
桜美林大学名誉教授 / 孔子学院講師 植田渥雄

今回は敬老の日にちなんで、「孝」について考えてみましょう。『論語』に「弟子入則孝，出則弟(dì zǐ rù zé xiào, chū zé dì)」(弟子入りては則ち孝、出でては則ち弟)〈学而第一〉という言葉があります。若者は、家の中では親に孝行を尽くし、外で働く時には目上の人を重んじるという意味です。「弟子(dì zǐ)とは年の若い後輩を指します。また、文末の「弟(tì)」とは、後輩として先輩を立てる、という意味です。「悌」と書くこともあります。

孔子は春秋時代に活躍した人です。この時代は天下に君臨していた周王朝の権威が廃れ、戦乱が相次ぎ、弱肉強食の風潮が蔓延していました。各国の君主たちは、生き残るための手段として、挙って富国強兵に励んでいました。「臥薪嘗胆」の故事で知られる呉と越が戦い、兵法の元祖孫子が活躍したのもこの頃です。親子兄弟が権力を争って殺しあう例も珍しくありませんでした。当然のことながら、それまで社会の安定を保つ唯一の規範であった仁義とか礼節という道德観は、次第に顧みられなくなっていました。こういう混乱の時代にあって、敢えて戦争を否定し、仁義礼節の復活を唱えたのが孔子でした。そして孔子は混乱の收拾と社会秩序回復の基本を、家族の安定、特に親子兄弟間の序列の遵守に求めました。ここから生まれたのが「孝」の教えです。

かつて齊の君主景公が政治について孔子に尋ねた時、孔子は「君君，臣臣，父父，子子(Jūn jūn, chén chén, fù fù, zǐ zǐ)」(君は君たれ、臣は臣たれ、父は父たれ、子は子たれ)〈顔淵第十二〉と答えています。君主と臣下、父と子、それぞれが己の分を守り、それぞれの務めを果たすことが政治の基本となるという意味です。これで見ると孔子の唱

える「孝」の教えは、単に親を大事にするだけに止まらず、社会秩序のあり方と深く結びついていたことがわかります。

また一方で孔子は、年若い弟子の子游の問いに、「今之孝者，是謂能養。至於犬馬，皆能有養。不敬何以別乎？(Jīn zhī xiào zhě, shì wèi néng yǎng。Zhì yú quǎn mǎ, jiē néng yǒu yǎng。Bú jìng hé yǐ bié hū?)」(今の孝は是れ能く養うことを謂う。犬馬に至るまで能く養うこと有り。敬せずんば何を以て別たんや)〈為政第二〉と答えています。親を養うだけが「孝」ではない。家畜の犬や馬だって養っている。尊敬の気持ちがなければ、犬や馬を飼うのと何の区別があろう、というわけです。ここでは人としての心のあり方を問題にしています。「養老」と「敬老」、どちらにも親孝行の意味がありますが、これを見れば、孔子はこの二つの言葉を厳しく使い分けていたことがわかります。

また、同じく若い弟子の子夏には、「有事，弟子服其勞。有酒食，先生饌。曾是以為孝乎？(Yǒu shì, dì zǐ fú qí lǎo。Yǒu jiǔ shí, xiān shēng zhuàn。Céng shì yǐ wéi xiào hū?)」(事有れば、弟子其の勞に服す。酒食有れば、先生に饌す。曾ち是を以て孝と為すか)〈為政第二〉とも言っています。何かする事があれば代ってしてあげる。御馳走があれば差し上げる。これだけで孝といえるだろうか、というわけです。ここでいう「先生」とは年配者を指しています。ここでもやはり心のあり方が問題になっています。心のあり方としての親子関係、社会秩序のあり方としての君臣関係、孔子はこの二者を一体のものと考えていました。

(わりい「中国語で読む漢詩の会」講師)